



キャサリン・オコーネル CATHERINE O'CONNELL

オコーネル外国法事務弁護士事務所
プリンシパル兼創設者
バイリンガル（英語・日本語）弁護士
社外役員
弁護士ポッドキャスター

自己紹介

私は東京でブティック系法律事務所を運営しています。トヨタ自動車株式会社、富士通株式会社及びCSLベ어링株式会社の社外役員として勤めています。また、社内弁護士としての経験を活かし、大小様々な国内外の企業に部分的な法的サポートをオンデマンド方式で提供したり、外部の顧問弁護士を務めたりしています。ガバナンスを通じて、日本の取締役会や職場において、開放的で多様なリーダーシップの導入を加速させることが私のミッションです。

専門知識 | 専門分野

- 企業法と商法とコンプライアンスの全般
- 自営業者や会社の外部弁護士
- 出向ベースの部分的な法的サービス
- 個別、専従、非常勤やプロジェクトベースの法律顧問
- 社外取締役や社外監査役サービス
- 法律やコンプライアンスに関する講習会や研修
- 文書の認証や立合人

連絡先

+81 (090) 9310 1327

catherine@catherineoconnelllaw.com

www.catherineoconnelllaw.com

www.linkedin.com/in/oconnellcatherine/

Instagram: @lawyeronair

職歴

- オコーネル外国法事務弁護士事務所 | 2018年～現在
- モレックス合同会社 法務部長兼アジア太平洋地域担当弁護士 | 2012年～2017年
- ホーガン・ロヴェルズ法律事務所外国法共同事業 東京事務所 シニア・アソシエイト | 2010年～2012年
- ホーガン・ロヴェルズ法律事務所外国法共同事業 ロンドン事務所 シニア・アソシエイト | 2010年
- 三菱自動車工業株式会社 社内弁護士として出向 | 2008年～2010年
- パナソニックグループ シニア・カウンセラー | 2004年～2007年
- オリンパス株式会社 社内弁護士 | 2002年～2003年
- アンダーソン・ロイド・バリスターズ&ソリシターズ シニア・ソリシター | 1995年～2002年
- 株式会社日本交通公社 | 1987年～1990年

弁護士資格及び学歴

- カンタベリー大学（ニュージーランド）法学士 | 1994年, 日本語学士 | 1994年
- クライストチャーチ・ポリテクニク・インスティテュート・オブ・テクノロジー 日本語上級修了証明書 | 1986年
- 日本の外国法事務弁護士 | 2018年
- 東京第一弁護士会特別会員登録 | 2017年
- イングランド及びウェールズの高等法院の事務弁護士 | 2009年
- ニュージーランドの高等法院の法廷弁護士及び事務弁護士 | 1995年

実績

- 21年以上日本在住・在勤
- 外国人女性として初めて東京で法律事務所を開設
- トヨタ自動車株式会社 監査役 | 2023年6月～現在
- 富士通株式会社 監査役 | 2022年6月～現在
- CSLベ어링株式会社 監査役 | 2020年9月～現在
- 在日オーストラリア・ニュージーランド商工会議所 副会頭
- 在日米国商工会議所 リーガルサービス&IP委員会 委員長 | 2020年～現在
- ウィメン・イン・ロー・ジャパン プレジデント | 2022年～現在
- ALBジャパン・ロー・アワーズ ブティック系法律事務・オブ・ザ・イヤー部門 受賞 | 2023年
- ALBジャパン・ロー・アワーズ 外国人弁護士・オブ・ザ・イヤー部門 受賞 | 2022年
- 在日英国商業会議所 ビジネス・アワード アントレプレナー・オブ・ザ・イヤー部門 受賞 | 2020年
- グローバル・チェインバー グローバル・エクセレンス賞 受賞 | 2020年
- 在日米国商工会議所 リーダー・オブ・ザ・イヤー賞 受賞 | 2020年
- 西洋的思考と日本的思考の橋渡し役としてビジネスにおける異文化間交流を仲立ち
- ポッドキャスト「Lawyer on Air」MC、ポッドキャスト「Jandals in Japan」MC